

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第14期 2023.2.1 - 2024.1.31

知

丸善CHIホールディングス株式会社

証券コード：3159

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
〈公告掲載URL〉	https://www.maruzen-chi.co.jp
上場	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	〒168-0063
同事務取扱場所	東京都杉並区和泉2-8-4
〔郵便物送付先〕 電話照会先	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取、 配当金受取方法の変更等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金のお受け取りについて

配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様は、より安全かつ迅速に配当金をお受け取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。お手続きについては、上記同様に証券会社もしくは三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



この報告書は、FSC®認証紙と、環境にやさしい
植物油インキを使用して印刷しております。

中期経営計画を公表しました

当社グループは、2024年3月に2025年1月期を初年度とする5カ年の中期経営計画を策定・公表いたしました。



▼ 中期経営計画の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maruzen-chi.co.jp/ja/ir/news/auto_20240314553536/pdfFile.pdf

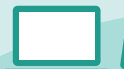


◆ 2024年 ◆ 今後のIRカレンダー

6月中旬	第15期 第1四半期決算発表
7月31日	中間日(株主権利確定日)
9月中旬	第15期 第2四半期決算発表
9月下旬 10月上旬	株主様向け「ビジネスレポート」に 株主優待商品券を同封して発送

1単元(100株)以上ご所有の株主様に、
全国の丸善・ジュンク堂書店の店舗*で
ご利用いただける商品券をお送りいたします。

*ご利用店舗一覧は当社ホームページにて公開しております。

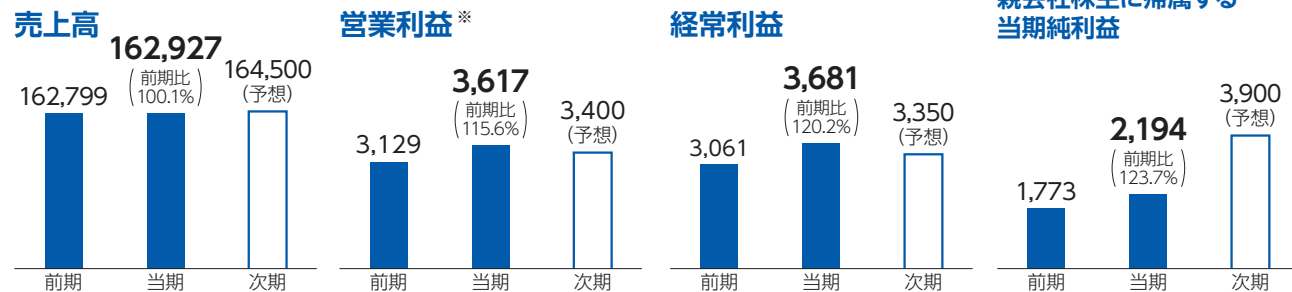


決算情報や株主優待の詳細は
当社ホームページをご覧ください。

<https://www.maruzen-chi.co.jp> 丸善CHI

連結業績サマリー

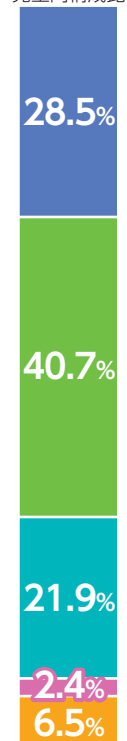
(単位:百万円)



*営業利益には、「消去又は全社」を含んでおります。

セグメント別業績

売上高構成比



文教市場販売事業

売上高 **46,477** 百万円 (前期比 96.9%)
営業利益 **3,230** 百万円 (前期比 97.5%)

公共図書館向け書籍等販売は堅調に推移したものの、大学市場において教科書などの書籍販売及び教育・研究施設、図書館などの設計・施工の完工の減少により減収減益となりました。

店舗・ネット販売事業

売上高 **66,243** 百万円 (前期比 99.9%)
営業利益 **354** 百万円 (前期比 -)

POP UP STOREとして「EHONS HAKATA」や「M.LEAGUE OFFICIAL SHOP」や「駿河屋」など新業態の出店拡大に取り組みましたが売上高は微減となりました。一方、利益面は比較的利益率の高い文具・雑貨等の売上が堅調であったことに加え、業務効率化に努めた結果、増益となりました。

図書館サポート事業

売上高 **35,666** 百万円 (前期比 105.9%)
営業利益 **3,075** 百万円 (前期比 126.7%)

図書館受託館数は期初1,786館から20館増加し、2024年1月末時点では1,806館（公共図書館603館、大学図書館238館、学校図書館他965館）となり堅調に推移した結果、増収増益となりました。

出版事業

売上高 **3,868** 百万円 (前期比 93.9%)
営業利益 **114** 百万円 (前期比 43.2%)

専門書や児童書として合計新刊241点（前年232点）を刊行いたしました。前年は児童書分野で話題作があったことにより減収減益となりました。

その他事業

売上高 **10,672** 百万円 (前期比 99.7%)
営業利益 **128** 百万円 (前期比 62.8%)

総合保育サービス事業及び店舗内装業が堅調に推移しましたが、パソコンの修理・アップグレード設定等事業においてコロナ制限解除からの回復が遅れていることなどの影響で減収となりました。また利益面では「丸善リサーチ」の初期費用計上の影響もあり減益となりました。

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの2024年1月期連結業績は、左記のとおり増収増益となりました。

文教市場販売事業は、大学等教育・研究機関向け設計・施工案件の減少により減収減益となりました。店舗・ネット販売事業は、書籍販売市場が厳しく推移する中で書籍売上を前年から微減にとどめたことと、絵本と雑貨の複合型ショップ「EHONS」などの新業態の拡大や業務効率化によるコスト削減に努めたことで、売上高はほぼ前年並み、営業利益は増益となりました。図書館サポート事業は、受託館数が堅調に伸びたことにあわせて人件費上昇などを業務の効率化などで吸収したことで増収増益となりました。出版事業は、児童書分野で前年のような大きな話題書がなかったことや、専門書分野で映像系商品が落ち込んだことにより減収減益となりました。その他事業は、総合保育サービス事業と店舗内装業は堅調に推移しました。また、2023年10月にサービスを開始した会計・税務分野での専門書サブスクリプションサービス「丸善リサーチ」は好調なスタートとなりましたが、立ち上げに関わる初期費用の計上や、パソコンの修理・アップグレード設定等事業において業績の回復が遅れたことから、減収減益となりました。

当社グループでは、事業領域である「知の生成と流通」において、将来に亘る成長基盤の構築により、さらなる変革を推進するための中期経営計画を策定し、2024年3月に公表いたしました。この中期経営計画では、「知の生成と流通に持続的に貢献するための成長力と資本効率の向

上」を目指すべき姿とし、①グループ資産の活用促進、②成長領域の創出、③収益構造の転換を取り組みの基本方針といたしております。

これからの5年間、この基本方針に基づき、グループシナジー創出の風土改革、組織・体制構築など仕組みづくりによる内部の改革と、ノウハウやブランド、人材など、当社グループ内の様々な資産を強みとして活かした新規事業開発などに積極的に取り組んでまいります。

「知は社会の礎である」の経営理念のもと、この中期経営計画を実行することで、これからも社会への貢献と持続的成長の実現による企業価値向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

代表取締役社長

五味 英隆



株丸善リサーチサービス

会計・税務専門家のリサーチ業務を効率化する「丸善リサーチ」を提供開始

丸善リサーチサービスは、(株)Legal Technologyとの共同運営により、会計・税務領域の専門書籍や雑誌をオンライン上で横断的に検索・閲覧できる定額制WEBサービス「丸善リサーチ」を2023年10月から提供開始いたしました。

紙の出版物の信頼性と電子書籍の閲覧容易性を掛け合わせ、掲載書籍を一括して調べられる横断検索や、書籍本文のコピー&ペースト、閲覧ページの印刷などの機能により、リサーチ業務を圧倒的に効率化することができます。

リリースから4か月で会員数は3,000人を超え、利用者から高い評価をいただいております。リリース以降も提携出版社・掲載コンテンツを順次拡大しており、今後も当社グループの150年に及ぶ書籍流通業界での知見やネットワークを活用しながら、さらなるサービス向上に努めてまいります。

<https://tax.maruzen-research.jp/>



丸善雄松堂(株)

立命館大学と包括連携協定を締結



丸善雄松堂社長と立命館大学長

丸善雄松堂は、2023年12月15日に立命館大学と教育・研究事業に関する包括連携協定を締結しました。本協定により、日本初の英文に特化した学術出版(University Press of Ritsumeikan)の実施や研究成果の世界的な発信、大学の人材育成、新しいまなびや研究の在り方に関する企画・事業、研究・教育の高度化における連携・協力を進めます。

丸善雄松堂の掲げるブランド方針「まなびのつながりを育む」と立命館大学の学園ビジョンR2030「挑戦をもっと自由に」に基づく「立命館大学チャレンジデザイン」を背景に、オープンサイエンス・オープンアクセスも視野に入れた成果発信、各種研究・教育課題の解決に貢献していきます。また、新たな時代の研究・教育現場の実現、立命館大学の研究情報が世界で活用される基盤構築を目指してまいります。

株丸善ジュンク堂書店

書店員が選ぶノンフィクション大賞を開催

丸善ジュンク堂書店の主催で「書店員が選ぶノンフィクション大賞 オールタイムベスト」を開催し、2023年10月26日、西加奈子著『くもをさがす』をその年の大賞として選出いたしました。

この大賞は、「Yahoo!ニュース | 本屋大賞 ノンフィクション本大賞」の中止を受けて丸善ジュンク堂書店が独自に企画・開催したものです。初回は、全時代を通じたベストノンフィクションから従業員投票により46冊をノミネートし、他社の書店員にも投票を呼びかけ、賛同いただいた全国64書店からの投票も加えて大賞を決定いたしました。同年11月16日には、ジュンク堂書店池袋本店に西加奈子さんをお招きして授賞式とトークセッションを実施し、受賞作『くもをさがす』をより多くの方にご紹介することができました。

書店員自らが大賞を選出してノンフィクション本のプロモーションと販売を行ったことを貴重な機会として、今後も継続して開催していく予定です。



2023年大賞「くもをさがす」西加奈子(著) 河出書房新社

当社グループの災害支援

令和6年能登半島地震にて被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。当社グループでは、期間限定ではありますが、グループ内のサービス提供を通じて微力ながら被災地支援をさせていただきます。

丸善雄松堂では、被災地域の学術・教育機関の契約先への支援として、支援活動にご賛同いただいた専門出版社115社の協力のもと、電子図書館サービス「Maruzen eBook Library」を無償配信いたしました。

丸善出版においても上記支援活動に賛同し、書籍の無償配信に協力いたしました。また、図書館流通センターでも、自社が提供する電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」を導入していただいている被災地域の自治体に対し、(株)KADOKAWAの協力のもと児童書読み放題パックを無償提供いたしました。

被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

連結財務データ

● 財政状態 (単位:百万円)	当期末	前期末
	(2024年1月31日現在)	(2023年1月31日現在)
総資産	128,896	128,770
流動資産	93,098	92,511
固定資産	35,797	36,255
(有形固定資産)	20,973	21,485
(無形固定資産)	1,207	1,422
(投資その他の資産)	13,616	13,347
繰延資産	—	3
負債	81,129	83,068
流動負債	56,562	58,050
固定負債	24,567	25,017
純資産	47,766	45,702
株主資本	46,569	44,560
その他の包括利益累計額	455	337
非支配株主持分	742	804

● 損益の状況 (単位:百万円)	当期	前期
	(2023年2月1日から 2024年1月31日まで)	(2022年2月1日から 2023年1月31日まで)
売上高	162,927	162,799
営業利益	3,617	3,129
経常利益	3,681	3,061
親会社株主に帰属する当期純利益	2,194	1,773

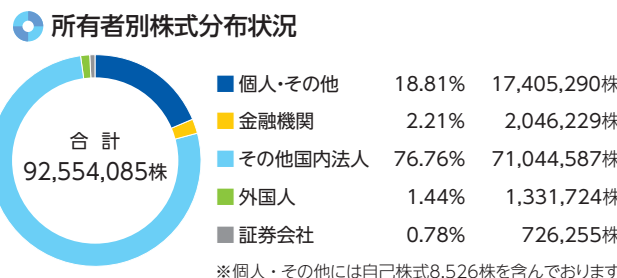
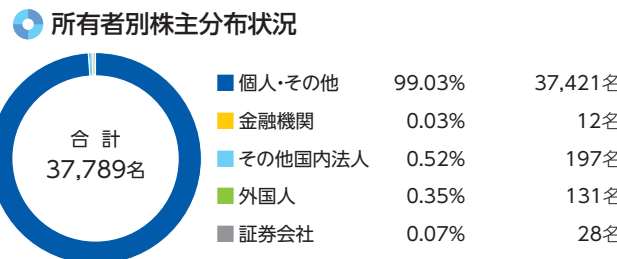
● キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)	当期	前期
	(2023年2月1日から 2024年1月31日まで)	(2022年2月1日から 2023年1月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,690	1,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,113	△ 708
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,484	△ 742
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 9	△ 4
現金及び現金同等物の増減額	2,083	518
現金及び現金同等物の期首残高	23,697	23,179
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	45	—
現金及び現金同等物の期末残高	25,826	23,697

株式情報 (2024年1月31日現在)

● 株式の状況	
発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	37,789 名

● 大株主一覧	株主名	持株数(株)	持株比率(%)
	大日本印刷株式会社	50,828,336	54.92
	株式会社フォルトウナ	4,200,010	4.53
	株式会社講談社	4,028,000	4.35
	株式会社トーハン	3,294,406	3.55
	有限会社淳久堂	3,137,600	3.39
	株式会社小学館	2,203,500	2.38
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,395,900	1.50
	石井 昭	1,306,426	1.41
	丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,205,877	1.30
	公益財団法人図書館振興財団	919,368	0.99

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。



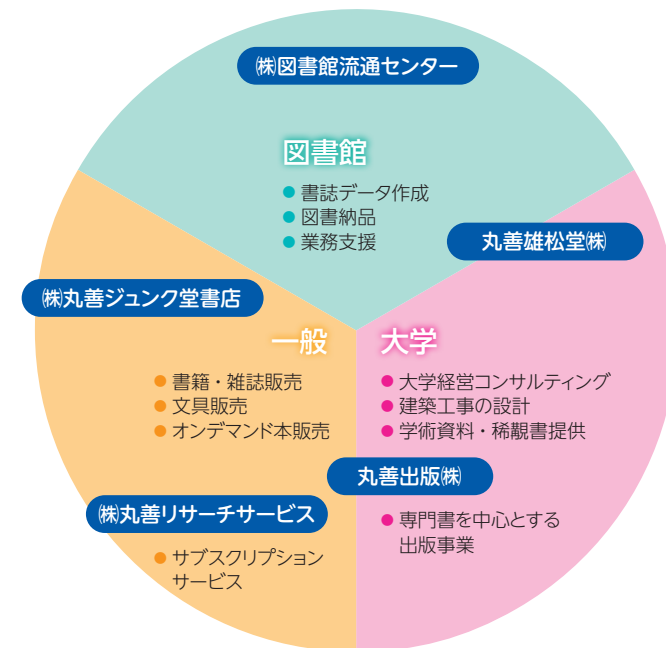
会社情報 (2024年4月25日現在)

● 会社の概況	
商号	丸善CHIホールディングス株式会社 (Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社	〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号	03-6735-0785
URL	https://www.maruzen-chi.co.jp
設立	2010年2月1日
資本金	30億円
事業内容	書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

● 役員		
代表取締役会長	橋本 博文	
代表取締役社長	五味 英隆	
取締役	矢野 正也	
取締役	谷一 文子	
取締役	西川 仁	
取締役常勤監査等委員(社外)	吉田 真一	
取締役監査等委員(社外)	大胡 誠	
取締役監査等委員(社外)	舟橋 宏和	
取締役監査等委員(社外)	杉田 禎浩	

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。



丸善雄松堂株式会社	〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
株式会社図書館流通センター	〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
株式会社丸善ジュンク堂書店	〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町11-24
丸善出版株式会社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
株式会社丸善リサーチサービス	〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2